

## 四国8の字ネットワークのミッシングリンクの早期整備

政策提言先 国土交通省

### 政策提言の要旨

高速道路はこれまでの大規模地震をはじめとする災害発生時の緊急輸送や支援活動に重要な役割を果たしてきました。

熊本地震では九州地方の高速道路が寸断されたことにより、緊急輸送や救援活動に支障をきたしました。

近い将来発生が想定される南海トラフ地震への備えとしても、広域的な緊急輸送・救援活動体制等を構築するためには「四国8の字ネットワーク」の整備が急務です。

このため、平成28年度補正予算においては規模及び用途を拡大し、開通予定が示された区間の早期完成を図る必要があります。

### 【政策提言の具体的内容】

#### 災害に強い四国8の字ネットワークの早期完成

南海トラフ地震時の緊急輸送・救援活動の要となる「四国8の字ネットワーク」の開通予定が示された区間の早期完成に向けて、平成28年度補正予算の規模及び用途を拡大することが必要です。

#### 南海トラフ地震発生時の緊急輸送・救援活動体制等の構築

- 南海トラフ地震発生時の緊急輸送や支援活動に重要な役割を果たす四国8の字ネットワークの早急な整備が必要です。
- ネットワーク機能の発揮により、各方面から複数のルートで広域的な支援・受援体制が構築されます。
- 県が整備を進めている総合防災拠点への連携が強化され、地域の防災力向上につながります。

<開通予定が示されている箇所>

- ・四国横断自動車道 片坂バイパス (平成30年度開通予定)
- ・四国横断自動車道 中村宿毛道路 (宿毛IC～平田IC) (平成31年度開通予定)
- ・高知東部自動車道 高知南国道路 (高知JCT～高知南IC) (平成32年度開通予定)

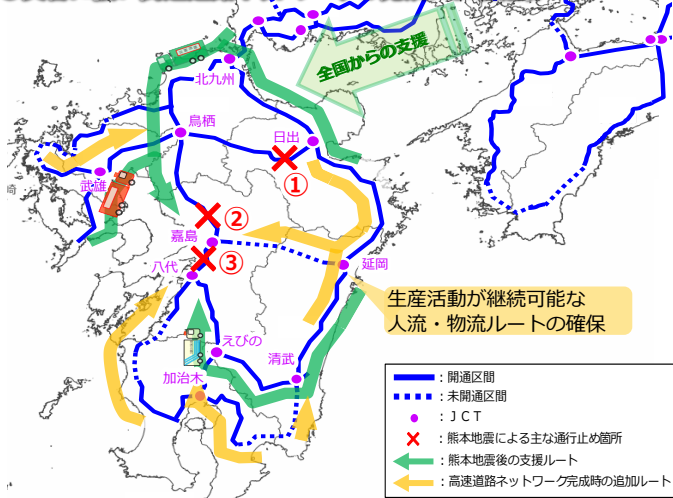
### 【政策提言の理由】

◇南海トラフ地震発生後の迅速かつ円滑な緊急輸送や救援活動を行うため、高規格道路網「四国8の字ネットワーク」の整備を加速することが必要です。

【高知県担当課】 土木部 道路課

## 【事例】熊本地震による高速道路の寸断

### ●災害に強い高速道路ネットワークの完成による効果



①大分自動車道（由布岳PA付近）  
道路法面の土砂が崩落



②九州自動車道  
（益城熊本空港IC～嘉島JCT）  
盛土法面が崩落し、路面が陥没



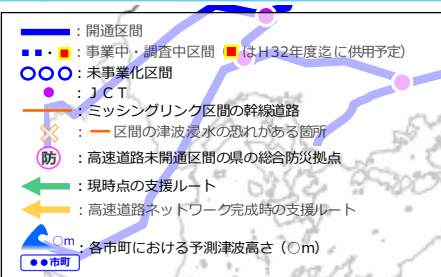
③九州自動車道（益城バスストップ付近）  
本線上の跨道橋が落下

	4/16		5/9
①	約25日間		
②	4/16		4/29
	約13日間		
③	4/14		4/26
	約12日間		

約10日間  
同時通行止め

▲各箇所の通行止め状況

## 南海トラフ地震発生時の緊急輸送・救援活動体制等の構築



災害時に強い  
四国8の字ネットワークの早期完成

・ネットワーク機能の発揮による**広域的な緊急輸送・救援活動の確保**  
・総合防災拠点等への円滑な**人材・資器材の集積**

開通予定が示された区間の早期完成に向けて、**補正予算の規模及び使途の拡大が必要!**